



## 産業技術総合研究所技術普及講演会

産業技術総合研究所は、常勤研究員約2,300名を擁する我が国最大級の研究機関であり、北海道から九州まで全国9箇所に研究拠点を置き、ライフサイエンスから地質、計測・計量標準にいたる広範な技術分野で研究開発を展開しています。

全国9つの研究拠点の一つである中部センターでは、セラミックス・金属を主とした無機系材料関連の研究、環境に資する技術等分野の研究を中心に、広範囲に渡る研究を行っております。これまで得られた研究成果の企業への技術移転に力を注ぐと共に、東海・北陸地域における企業の技術開発の支援を従来にも増して積極的に進めていきたいと考えています。

この度、産業技術総合研究所中部センターと一般財団法人北陸産業活性化センターは、このような産総研の研究・技術シーズを広く普及するため、「産業技術総合研究所技術普及講演会」を企画致しました。この機会に産総研の研究を十分に理解していただき、御社の研究開発等に役立てていただけますよう考える次第です。

また、経済産業省の施策につきまして、中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局様よりご説明いただく予定です。

多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

### 記

- ◇ 日 時 : 平成27年3月13日 (金) 13:30~17:00
- ◇ 場 所 : アーバンプレイス 11階 1121会議室  
所在地 : 富山県富山市牛島町18番7号(富山駅北口より徒歩3分)
- ◇ 主 催 : 独立行政法人 産業技術総合研究所 中部センター  
一般財団法人 北陸産業活性化センター
- ◇ 後 援 : 北陸経済連合会
- ◇ 参加費 : 無 料
- ◇ 申 込 み : 参加ご希望の方は、別紙の申込み用紙にご記入の上、  
3月6日(金)までにFAXまたはEメールでお申込み下さい。  
■申込先:一般財団法人 北陸産業活性化センター  
FAX : 076-264-3900  
E-mail : [mail@hiac.or.jp](mailto:mail@hiac.or.jp)

### 【お問い合わせ先】

独立行政法人 産業技術総合研究所(中部センター) 中部産学官連携センター

TEL : 052-736-7063・7064

FAX : 052-736-7403

E-mail : [chubu-kouhou-ml@aist.go.jp](mailto:chubu-kouhou-ml@aist.go.jp)

一般財団法人 北陸産業活性化センター

TEL : 076-264-3001

FAX : 076-264-3900

E-mail : [mail@hiac.or.jp](mailto:mail@hiac.or.jp)

# 産業技術総合研究所 技術普及講演会プログラム

開催日時：平成27年3月13日（金） 13:30～17:00

開催場所：アーバンプレイス 11階 1121会議室

開会	司会：（一財）北陸産業活性化センター技術部長 土山 博
13:30 ~ 13:45	（一財）北陸産業活性化センター 概要説明 （一財）北陸産業活性化センター 専務理事 堂谷 芳範
13:45 ~ 14:00	（独）産業技術総合研究所および同、中部センター 概要説明 （独）産業技術総合研究所 中部センター所長 立石 裕
14:00 ~ 14:30	高齢者対応型人工関節部材の開発 （独）産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 主任研究員 稲垣 雅彦  高齢者人口の急速な増加に伴い、関節や骨の疾病を患う高齢者の運動機能の回復はQOL（生活の質）の向上の観点から重要な課題であり、そこで利用される人工関節などの医療用インプラント材料に対する関心が高まっている。人工関節用の生体インプラントの表面改質技術について現状と長期安定に使用できる人工股関節の開発を目指した反応性プラズマによる表面改質技術、今後需要が高まる高齢者に対応した人工股関節の研究展開について紹介する。
14:30 ~ 14:35	質疑応答
14:35 ~ 15:05	産総研における生体吸収マグネシウムデバイス開発の取り組み （独）産業技術総合研究所 先進製造プロセス研究部門 主任研究員 花田 幸太郎  ステントなどの従来医療デバイスは、半永久的に体内に留置することから生じるリスクが問題となっている。マグネシウム医療デバイスは、ある一定期間で体内に吸収されるため上記リスクを低減し、患者への負担が少なく施術困難な部位などへの応用が期待されている。本発表では、産総研におけるマグネシウム医療デバイス開発に関する取り組みについて紹介する。
15:05 ~ 15:10	質疑応答
15:10 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 15:50	心疾患患者を救命する補助循環血液ポンプの研究開発 （独）産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門 主任研究員 小阪 亮  重症心疾患患者を救命するため、心臓移植による治療が行われている。しかし、慢性的なドナー不足のため、長期間の心機能補助が可能で、赤血球の破壊や血液凝固の生じにくい安心安全な補助循環血液ポンプが求められている。本講演では、産業技術総合研究所が研究開発している手術中に心肺機能を補助するモノポット式補助循環血液ポンプと、手術後に長期間心機能を補助する動圧浮上式補助循環血液ポンプについて、概要を紹介する。
15:50 ~ 15:55	質疑応答
15:55 ~ 16:15	経済産業省 施策説明：平成27年度 経済産業省関連施策の概要について 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局
16:15 ~ 16:20	質疑応答
16:20 ~ 16:55	中部センター 技術シーズポスターセッション・意見交換会 中部経済産業局 電力・ガス事業北陸支局、産業技術総合研究所 他、発表者および参加者
16:55 ~ 17:00	閉会：閉会挨拶 （独）産業技術総合研究所 イノベーションコーディネータ 都築 明博

# 産業技術総合研究所技術普及講演会

(平成27年3月13日 (金) 13:30~17:00)

## 【参加申込書】

(一財) 北陸産業活性化センター 行

FAX (076) 264-3900

E-mail : mail@hiac.or.jp

会社・団体名			
所 属	氏 名	連絡先 (TEL)	

※申込書にご記入いただきます個人情報につきましては取り扱いに注意すると共に、来場者の確認、講演会等のご案内以外の目的に使用いたしません。

### 【開催場所】

アーバンプレイス 11階 1121会議室

富山県富山市牛島町18番7号 (富山駅北口より徒歩3分)



### 【駐車場について】

・アーバンプレイスの地下駐車場(車高制限1.5m)は、駐車可能台数が少ないため、満車の場合は、近隣の市営富山駅北駐車場等をご利用ください。(駐車代金は参加者ご負担でお願いします)